

# アーク溶接等作業の特別教育 ご案内

## ＜申込～開催までの注意点＞

- ①誓約書・受講者名簿(別添)を専用の本申込フォームよりご提出ください。
- ②受講者名簿の提出は学科教育受講希望日(初日)より3週間前を目途にご提出ください。
- ③名簿提出後の受講者変更ならびにお申込後の学科教育受講日変更は出来かねますのでご注意ください。
- ④学科教育受講日は原則2日間で設定してください。
- ⑤受講者によって学科教育受講日程が異なる場合、受講者名簿の備考欄に学科教育受講日を記入してください。ただし1日における受講者数は3名以上としてください。
- ⑥実技は、各事業所様において「実技実施責任者(経験者)」を選任し、工具・機械等を準備し実習を行ってください。また本申し込み時に、実施完了予定日を記載してください。  
※学科教育受講より2週間以内で実施を完了してください。
- ⑦学科教育の会場準備におかれましては、
  - a.) インターネットが使用できる環境であること。
  - b.) スクリーン、プロジェクターあるいは受講者全員が視聴できるサイズのモニターがあること。
  - c.) PC から出力した映像と音声が行くこと。をご確認ください。
- ⑧お申込の確認後、請求書をメールにてお送りいたします。入金期限は学科教育受講希望日(初日)の2週間前までです。入金確認後、各資料をお送りいたします。
- ⑦テキスト・修了証はご指定いただいた場所へ、開催1週間前を目途にお送りいたします。万が一、資料の不足などありましたらご連絡ください。
- ⑧視聴方法はYouTube 限定公開です。視聴用の URL も開催1週間前を目途にお送りします。

## ＜開催後の注意点＞

- ①受講後は受講報告書兼実技報告書(別添)をメールにてお送りください。
- ②欠席者の修了証があれば、レターパックなどの追跡可能な方法にてご返送ください。送料はご負担をお願いしております。
- ③体調不良を含め、いかなる理由であっても欠席した場合の振替・返金はお受けできかねます。予めご了承ください。

その他、ご不明点等ございましたら下記の連絡先までご連絡ください。

# アーク溶接等作業の特別教育 実施当日に関するご案内

## ＜動画の URL につきまして＞

・講義の動画は、下記の 12 パートに分けた形でお送りいたします。

- ①ガイダンス 10 分
- ②1時間目 アーク溶接・電気の基礎知識 1 時間
- ③2時間目 アーク溶接の種類 1 時間
- ④3時間目 溶接装置、自動電撃防止装置 1 時間
- ⑤4 時間目 溶接材料、関連器具、配線 1 時間
- ⑥5 時間目 溶接作業の基礎知識 1 時間
- ⑦6 時間目 被覆アーク溶接作業方法 1 時間
- ⑧7 時間目 マグ溶接作業方法、検査と処置 1 時間
- ⑨8 時間目 災害防止1:感電 1 時間
- ⑩9 時間目 災害防止2:溶接ヒューム 1 時間
- ⑪10 時間目 災害防止3:その他 1 時間
- ⑫11 時間目 関係法令 1 時間

## ＜実施日、実施時間の設定について＞

- ・実施日は企業・団体様のご都合に合わせて設定してください。（土日祝可）
- ・リアルタイムでの中継ではなく録画済みの動画の視聴となります。
- ・開始時間や休憩時間の設定もご都合に合わせて設定していただいて構いません。

## ＜監督者について＞

・監督者が、何かしらの有資格者や役職者である必要はありません。受講者の離席の有無や、動画が時間通りに流れているかを確認していただきます。監督者は複数人が交代で担当されても構いません。

## ＜注意点＞

- ・土日祝など弊社休業日での実施の場合、当日のお問合せに対応できかねる場合があります。事前に動画の動作確認をお願いします。
- ・受講者毎に個別の PC で視聴する、あるいは自宅で受講することを想定しておりませんので、必ず会場（会社様の会議室など）にて集合研修の形式で実施してください。

令和      年      月      日

株式会社ユニバース  
代表取締役  
松下 正仁 殿

## アーク溶接等作業の特別教育 誓約書

一、株式会社ユニバース（以下、弊社）は労働安全衛生法第 59 条第 3 項に基づく特別教育を実施するために講習内容の映像を含む教材を提供するものであり、無断での録音・録画・複製・第三者への譲渡などを行うことを一切禁止する。

一、前項の規則ならびに安全衛生特別教育規程第 4 条に基づき特別教育を実施するため、受講者の出欠と講義が適正に受講されていたことを記録・保管する義務がある。この点については、企業・団体側（以下、貴社）が責任を負うこととする。

一、受講者は全ての科目・時間を受ける必要があり、遅刻・途中退室は認められない。

一、全ての科目とは全 4 章・合計 11 時間を指し、早送りなどによる不足なく全ての時間を実施することが求められる。

一、受講の記録及び受講に際しての不正が発覚した場合、修了は認められないものとする。

一、実技教育については貴社の責任の下、合計 10 時間以上の実施を行うものとする。この点についても、虚偽の報告等の不正が発覚した場合、修了は認められないものとする。

一、本特別教育は講義動画・テキストといった教材などの講義内容に関連するものについては弊社が担保し、当日の講義実施ならびに実技教育については貴社が担保する、共同開催の方式とする。なお修了証の発行は弊社が行い、内容の保証は貴社が行うものとする。よって修了証には連名の記載をする。

上記事項に同意し、適正に特別教育を実施することを誓約します。

貴社名

代表者氏名

印